

## 組合員訪問 (93)

今回は鳥根県雲南市掛合町で、自動車用のホースクランプや各種金具部品などの金属製品の製造販売をしております株式会社 協栄ファスナー工業様をご紹介します。

### 株式会社 協栄ファスナー工業



代表取締役  
松本 朗 氏

#### 【会社概要】

##### ●所在地

〒690-2701  
鳥根県雲南市掛合町掛合2414  
TEL: 0854-62-9700/FAX: 0854-62-9696  
URL: http://www.kyoei-fi.co.jp  
E-mail: hata-cap@i-yume.ne.jp

##### ●製造工場

〒690-2701  
鳥根県雲南市掛合町掛合1867番地の1  
TEL: 0854-62-0577/FAX: 0854-62-0577

##### ●名古屋営業所

〒490-1211  
愛知県海部郡美和町篠田生勝田  
TEL: 052-602-9837/FAX: 052-602-9839

##### ●資本金

3,100万円

##### ●創業年月日

1996年 8月

##### ●従業員数

32名

##### ●沿革

- ・1996年 8月 協栄金属工業(株)のホースクランプ部門を専門性強化のため製造部門を下請化し有限会社ファミリーを設立。
- ・2003年 8月 株式会社協栄ファスナー工業として協栄金属工業(株)ファスナー部門の完全独立会社として社名変更設立。
- ・2006年 3月 1,600万円増資を行い、資本金3,100万円へ変更。

##### ●事業内容

自動車用を始めとする各種ホースクランプ・マルチホーミング装置による加工部品全般

##### ●取引銀行

山陰合同銀行



本社社屋



製造工場  
及び  
工場内

##### ●主要取引先

マツダ(株)、(株)モルテン、共栄工業(株)、丸五ゴム工業(株)、澤久工業(株)、東京濾器(株)、鬼怒川ゴム工業(株)、ダテックス(株)、長州産業(株)、長府工産(株)、ミヤコ自動車工業(株)、新神戸ブラテックス(株)、(株)中條製缶、など

##### ●企業理念

誇りと使命

#### ●資格・認証 ISO9001、ISO14001 特許等取得一覧

登録番号等	意匠・特許名称	登録日
意匠登録証 登録第1064714号	流し用水よけ板	平成11年12月10日
特許証 特許第3156848号	杵状体を交差上に連結する固定具	平成11年11月18日
特許証 特許第3062887号	締め付け固定具	平成11年 8月25日
意匠登録証 登録第668195号	旗竿のキャップ	昭和58年 9月13日
特許証 特許出願2001-293726	締付固定具	平成13年 9月26日
特許証 特許第238888号	締付固定具	平成11年 8月25日
特許証 特許出願2005-209489	ホースクランプ弾力構造	平成21年 3月 3日

#### ●主要設備

設備名	台数	設備名	台数
ワイヤ放電加工機	1	ホーミング装置各種	15
超高速細穴加工機	1	圧延ロール成形機	1
自社製 板バンド自動加工機	3	プレス	3
自社製 縦型ワイヤーバンド自動加工機	2	引っ張り試験機	1
ボルト・ナット・ワッシャー組立自動機	2	水漏れ耐久試験機	1
スポット溶接機	3	オートチェッカー・キャリア選別機	1
バット溶接機	4	その他、フライス盤、旋盤、鋸盤、研磨機ほか	

株式会社協栄ファスナー工業様をご紹介します。同社は雲南市掛合町国道54号線道の駅である掛合の里から南側へ徒歩3分ほどのところに位置し、主にマツダをはじめとする各自動車メーカー向けホースクランプの設計から製作までの、専門メーカーとして事業展開されています。



製品写真：主に自動車の燃料パイプやブレーキパイプなどのゴムホース締め付け用の金具部品

創業は平成8年に同掛合町協栄金属工業(株)のホースクランプ製造部門であった、第3生産部の分社化に伴い、中澤一夫氏が創業されました。

創業当時は、主要取引先であるマツダが低迷時期であった為、売上が伸び悩んでいましたが、全国各地を営業に飛び回られ、自社の技術力をアピールされた事で東京、名古屋、大阪等で新規顧客の獲得に成功されました。

この間、社長様をはじめとする営業部と製造部の皆様が一丸となり、大変ご苦労されたことと推察いたします。

工場内を見まわしますと、整然と並ぶ機械群の中には沢山の自社製の自動機があり、その開発にはたゆまぬご努力とご苦労が感じ取れました。



整然と並ぶ自社製自動機  
左：板バンド自動加工機、右：縦型ワイヤーバンド自動加工機

また、ISO9001、ISO14001を認証取得、またホースクランプにおいても数々の特許を取得されるなど、研究開発に日々努力されていると共に、月間生産約200万個という膨大な数の製品の品質を維持・向上に努められていることがメーカーより非常に高い評価を得ておられます。これはひとえに社員の皆様の熟練した技能と徹底した管理の賜物だと思います。以前より社員様の教育訓練、各種資格取得に積極的に取り組まれており、これらの事も質の高い製品につながっていると思います。



最近導入されたワイヤ放電加工機

今後の経営方針について社長様に伺いましたところ、「経済情勢、技術革新等で自動車業界を取り巻く環境は刻々と変化しており、自社製品もその対象外ではない。生産効率の向上、新しいビジネスの確立等の改革を早急に推し進めたい。またこのような時だからこそ新しい機械の導入や従業員のスキルアップに繋がる教育訓練を実施し、状況が良くなってきた時のために万全の備えを行っている。また、地域への社会貢献を念頭に置き、地域に密着した生産体制を維持しながら会社を成長させていきたい。」と語られました。そこには休日に社員様による地域へのボランティア活動として、最近では福祉施設へ赴き、入所者の散髪や施設の清掃、また三刀屋町の桜土手の清掃活動などを実施され、地域社会に対する感謝の思いと今後の展開への前向きなお考えを強く感じ取る事ができました。



オートチェッカー・キャリア選別機による最終検査風景

株式会社協栄ファスナー工業様の今後益々のご発展と、社長様をはじめ社員の皆様方のご健勝をお祈りいたしましてご紹介を終わらせて頂きます。大変ありがとうございました。